

《雑学風味》「はちみつは腐らない」

はちみつは、「唯一腐らない食べ物」とも言われており、賞味期限は記載されているものの、変質して腐ることはないそうです。賞味期限は、あくまでも風味をおいしく味わえる期間。はちみつは高濃度（80%前後）で水分が非常に少なく、腐りにくい環境が整えられているのです。

まちのできごと

恒久の平和を願い

藤里町戦没者追悼式

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行政され、遺族の方々や関係者ら約60名が参列しました。

戦争終結から72年目を迎えた今年は、戦没者209名の英霊に黙とうを捧げた後「あの苛烈を極めた戦いの中で多くの方々が祖国の安泰と繁栄を願い、そして家族の無事と幸せを願いつつ遠い異郷の地で尊い命をなくされました。平和への思いを深く胸に刻み、互いに支えあい、人と人との信頼と絆を強め、藤里町のなお一層の発展を目指して、決意も新たに努力を重ねて参りますことを誓います。」と佐々木町長より式辞が述べられました。

続いて、佐竹秋田県知事（倉部山本地域振興局長代読）や菊池町議会議長、遺族会を代表して市川徹会長より追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓、町関係者が祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに世界の恒久平和を誓いました。



恒久平和を願い献花

はつけよいのこつた！

藤里小相撲大会

9月2日、藤里小学校において相撲大会が行われました。

この日は日差しが強く暑い一日となりましたが、児童達は暑さをものともせず、豪快な押し出しや土俵際の粘りを見せるなど接戦が繰り広げられ、大勢の保護者や地域の方から声援と拍手が送られていました。

しつかりとした礼儀や相手に対するかばい手や土を払ってやる姿など、相手への思いやりも見られました。



勝負の行方は？

第62回藤中祭

友輝！心をひとつに！

9月3日、第62回藤中祭が開催され、藤中生の日ごろの頑張りを見ようと大勢の保護者や地域の方が訪れました。

この日は、開祭式に続き吹奏楽演奏や藤中伝統の合唱コンクール、郷土芸能が

披露され、会場は感嘆の声と歓声で溢れていました。

午後からは、クラスパフォーマンスや生徒会企画イベントが行われ、藤中生の団結力が存分に発揮された祭りは、大盛況のまま幕を閉じました。



工夫を凝らし、熱演

無事故・無違反を願い

交通安全町民パレード

9月21日、秋の交通安全運動の一環として、保育園・幼稚園児や小学生、交通安全関係団体はじめたくさんの方々の参加による交通安全町民パレードが行われました。

鼓笛隊を先頭に藤里小学校から藤琴本郷までを行進し、役場前で開催された歓迎行事では、佐々木町長が「藤里町は、交通死亡事故ゼロ日数が全県ナンバーワン記録を更新中です。今後とも安全で安心な町づくりのためにご協力をお願いします」とあいさつしました。

続いて、幼稚園うめ組の皆さんが「道路は右側を歩きます。道路では遊びませ